



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月2日

上場会社名 株式会社 紀陽銀行
コード番号 8370 URL <https://www.kiyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 原口 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 丸岡 範夫

TEL 073-426-7133

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	61,426	2.1	15,228	23.1	10,065	27.9
2023年3月期第3四半期	62,772	3.0	19,800	6.7	13,967	3.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,599百万円 (%) 2023年3月期第3四半期 16,588百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	154.02	153.90
2023年3月期第3四半期	212.57	212.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,744,130	226,829	3.9
2023年3月期	5,483,332	223,792	4.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 225,814百万円 2023年3月期 221,940百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		20.00	40.00
2024年3月期		25.00			
2024年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,200	7.4	20,600	306.1	14,300	264.4	218.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	67,300,000 株	2023年3月期	67,300,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,805,298 株	2023年3月期	2,057,615 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	65,494,702 株	2023年3月期3Q	65,707,684 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

※2024年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、貸出金利息が増加したものの、債券貸借取引支払利息が増加したことなどにより、資金利益は減少しました。また、株式等関係損益は減少し、与信コスト総額は増加しました。

以上などにより、経常収益は前年同期比13億46百万円減少の614億26百万円、経常費用は前年同期比32億27百万円増加の461億98百万円、経常利益は前年同期比45億72百万円減少の152億28百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比39億2百万円減少の100億65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が5兆7,741億円、純資産が2,268億円となりました。

貸出金につきましては、中小企業向け貸出等が増加したことなどから、前連結会計年度末比1,775億円増加の3兆7,707億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前連結会計年度末比916億円増加の4兆6,838億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、2023年5月12日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,001,855	982,185
買入金銭債権	0	0
商品有価証券	28	19
金銭の信託	9,229	9,010
有価証券	717,828	861,432
貸出金	3,593,177	3,770,767
外国為替	2,652	4,319
その他資産	112,813	68,908
有形固定資産	33,820	34,026
無形固定資産	4,176	4,483
退職給付に係る資産	23,585	23,990
繰延税金資産	5,280	6,365
支払承諾見返	7,142	7,155
貸倒引当金	△28,257	△28,532
資産の部合計	5,483,332	5,744,130
負債の部		
預金	4,529,319	4,628,434
譲渡性預金	62,923	55,411
売現先勘定	—	2,652
債券貸借取引受入担保金	64,102	81,471
借入金	530,312	705,100
外国為替	284	204
その他負債	64,433	36,019
退職給付に係る負債	27	25
睡眠預金払戻損失引当金	405	284
偶発損失引当金	337	354
繰延税金負債	251	186
支払承諾	7,142	7,155
負債の部合計	5,259,539	5,517,300
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	1,722	2,495
利益剰余金	150,853	157,963
自己株式	△3,081	△2,687
株主資本合計	229,591	237,867
その他有価証券評価差額金	△11,554	△15,127
繰延ヘッジ損益	448	330
退職給付に係る調整累計額	3,455	2,744
その他の包括利益累計額合計	△7,650	△12,053
新株予約権	78	78
非支配株主持分	1,774	936
純資産の部合計	223,792	226,829
負債及び純資産の部合計	5,483,332	5,744,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	62,772	61,426
資金運用収益	35,200	35,146
(うち貸出金利息)	26,055	27,161
(うち有価証券利息配当金)	8,037	7,105
役務取引等収益	12,781	12,968
その他業務収益	8,551	7,633
その他経常収益	6,239	5,678
経常費用	42,971	46,198
資金調達費用	2,845	4,185
(うち預金利息)	82	76
役務取引等費用	3,812	4,019
その他業務費用	10,221	8,750
営業経費	23,605	24,519
その他経常費用	2,486	4,723
経常利益	19,800	15,228
特別利益	0	35
固定資産処分益	0	35
特別損失	30	73
固定資産処分損	22	69
減損損失	7	4
税金等調整前四半期純利益	19,770	15,190
法人税、住民税及び事業税	4,858	4,426
法人税等調整額	910	687
法人税等合計	5,769	5,113
四半期純利益	14,000	10,076
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,967	10,065

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	14,000	10,076
その他の包括利益	△30,589	△4,476
その他有価証券評価差額金	△29,555	△3,647
繰延ヘッジ損益	124	△118
退職給付に係る調整額	△1,158	△710
四半期包括利益	△16,588	5,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,603	5,663
非支配株主に係る四半期包括利益	14	△63

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに用いた仮定については、当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

(償却債権取立益の計上について)

当行が、取引先である和歌山県土地開発公社に対して過年度に会計上の償却・引当を実施しておりました貸出金の一部について、担保物件の任意売却を通じて2024年2月1日付で回収を行いました。

これに伴い、2024年3月期第4四半期連結会計期間において、その他経常収益内の償却債権取立益2,905百万円を計上いたします。

2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況(単体)	P 1
2. 預金等、貸出金の残高(単体)	P 2
3. 預かり資産残高(単体)	P 2
4. 自己資本比率(連結)(単体)	P 2
5. 時価のある有価証券の評価差額(単体)	P 3
6. 金融再生法開示債権(単体)	P 3

(注) 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

株式会社 紀陽銀行

1. 損益の状況

- 当第3四半期の経営成績につきましては、貸出金利息が増加した一方で、与信コスト総額が増加したことや、株式等関係損益が減少したことなどから、経常利益は前年同期比48億円減少の138億円、四半期純利益は前年同期比40億円減少の91億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益につきましては、貸出金が増加したことなどから堅調に推移しており、中期経営計画最終年度の目標100億以上を上回り、106億円となりました。

(単位：百万円)

(単体)	2024年3月期 第3四半期	前年同期比	2023年3月期 第3四半期
	1 経常収益	53,572	△ 2,254
2 業務粗利益	35,581	△ 856	36,437
3 資金利益	30,980	△ 1,395	32,375
4 うち貸出金利息	27,178	1,105	26,073
5 うち有価証券利息配当金	7,108	△ 932	8,040
6 うち投資信託解約損益	143	△ 1,531	1,674
7 うち預金等利息(△)	77	△ 7	84
8 役務取引等利益	6,541	△ 1	6,542
9 その他業務利益	△ 1,940	540	△ 2,480
10 うち国債等債券損益	△ 2,300	1,901	△ 4,201
11 経費(除く臨時処理分)(△)	23,714	158	23,556
12 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,867	△ 1,013	12,880
13 うちコア業務純益	14,167	△ 2,915	17,082
14 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	14,024	△ 1,383	15,407
15 一般貸倒引当金繰入額①(△)	△ 436	△ 266	△ 170
16 業務純益	12,303	△ 747	13,050
17 臨時損益	1,500	△ 4,119	5,619
18 不良債権処理額②(△)	3,456	2,114	1,342
19 (与信費用①+②)(△)	(3,020)	(1,848)	(1,172)
20 うち貸出金償却(△)	1,975	1,574	401
21 うち個別貸倒引当金繰入額(△)	1,292	442	850
22 償却債権取立益	764	145	619
23 株式等関係損益	2,620	△ 1,556	4,176
24 その他臨時損益	1,572	△ 593	2,165
25 経常利益	13,804	△ 4,866	18,670
26 特別損益	△ 37	△ 7	△ 30
27 税引前四半期純利益	13,766	△ 4,874	18,640
28 法人税等合計(△)	4,601	△ 806	5,407
29 法人税、住民税及び事業税(△)	3,924	△ 537	4,461
30 法人税等調整額(△)	676	△ 269	945
31 四半期純利益	9,165	△ 4,068	13,233
32 与信コスト総額(△)	2,256	1,732	524
33 顧客向けサービス業務利益	10,685	52	10,633

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
顧客向けサービス業務利益＝貸出金平残×預貸金利率差＋役務取引等利益－営業経費
4. (△)は損失項目です。

2. 預金等、貸出金の残高

(単位:百万円)

	(単体)	2023年12月末	2023年3月末		2022年12月末
			2023年3月末比	2022年12月末比	
1	預金・譲渡性預金(期末残高)	4,704,957	90,723	27,569	4,677,388
2	うち預金	4,639,546	98,235	16,798	4,622,748
3	うち個人預金	3,204,614	46,234	14,682	3,189,932
4	貸出金(期末残高)	3,789,590	179,731	201,077	3,588,513
5	うち消費者ローン	1,227,951	42,313	57,875	1,170,076
6	うち住宅ローン	1,004,627	32,741	41,588	963,039
7	中小企業等貸出金(期末残高)	2,854,440	136,783	162,418	2,692,022

3. 預かり資産残高

(単位:百万円)

	(単体)	2023年12月末	2023年3月末		2022年12月末
			2023年3月末比	2022年12月末比	
1	預かり資産残高(期末残高)	159,970	10,433	19,382	140,588
2	投資信託	156,008	10,082	18,916	137,092
3	国債等	3,962	352	466	3,496

4. 自己資本比率(国内基準)

(単位:百万円)

	(連結)	2023年12月末	2023年3月末	
			2023年3月末比	2023年3月末
1	自己資本比率(2÷5)	12.85%	△ 0.18ポイント	13.03%
2	自己資本(3-4)	226,639	9,441	217,198
3	コア資本に係る基礎項目	246,479	9,691	236,788
4	コア資本に係る調整項目	19,840	250	19,590
5	リスク・アセット等	1,762,554	96,901	1,665,653
6	総所要自己資本額(5×4%)	70,502	3,876	66,626

(単位:百万円)

	(単体)	2023年12月末	2023年3月末	
			2023年3月末比	2023年3月末
1	自己資本比率(2÷5)	12.04%	△ 0.22ポイント	12.26%
2	自己資本(3-4)	210,615	7,804	202,811
3	コア資本に係る基礎項目	227,527	8,759	218,768
4	コア資本に係る調整項目	16,912	955	15,957
5	リスク・アセット等	1,748,525	95,550	1,652,975
6	総所要自己資本額(5×4%)	69,941	3,822	66,119

5. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：百万円)

(単体)	2023年12月末				2023年3月末		
	評価差額	2023年3月末比	評価益	評価損	評価差額	評価益	評価損
1 満期保有目的	18	22	24	5	△ 4	—	4
2 その他有価証券	△ 22,961	△ 4,872	14,234	37,196	△ 18,089	12,999	31,089
3 株式	12,081	855	12,311	229	11,226	11,916	689
4 債券	△ 15,937	△ 9,625	539	16,476	△ 6,312	999	7,311
5 その他	△ 19,106	3,897	1,384	20,490	△ 23,003	84	23,087
6 総合計	△ 22,942	△ 4,849	14,258	37,201	△ 18,093	12,999	31,093

(注) 時価のある子会社・関連会社株式はございません。

6. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

(単体)	2023年12月末			2023年3月末	2022年12月末
		2023年3月末比	2022年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	13,878	△ 824	△ 551	14,702	14,429
2 危険債権額	57,914	2,624	2,077	55,290	55,837
3 要管理債権額	10,356	△ 2,184	△ 1,933	12,540	12,289
4 小計	82,149	△ 385	△ 408	82,534	82,557
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.14%)	(△ 0.11%)	(△ 0.13%)	(2.25%)	(2.27%)
6 正常債権額	3,751,318	180,894	199,386	3,570,424	3,551,932
7 合計額	3,833,468	180,510	198,979	3,652,958	3,634,489

以 上

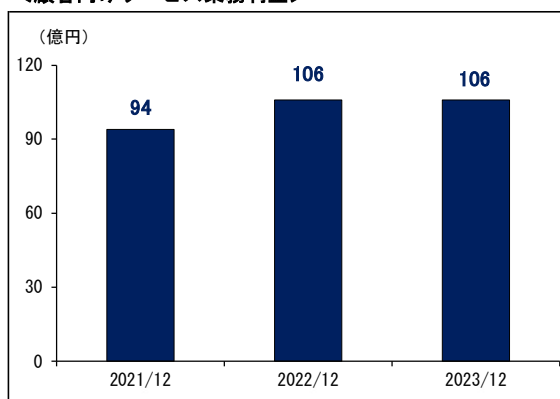
- 当第3四半期の経営成績につきましては、貸出金利息が増加した一方で、与信コスト総額が増加したことや、株式等関係損益が減少したことなどから、経常利益は前年同期比48億円減少の138億円、四半期純利益は前年同期比40億円減少の91億円となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益につきましては、貸出金が増加したことなどから堅調に推移しており、中期経営計画最終年度の目標100億円以上を上回り、106億円となりました。

<業績概要(単体)>

(単位：百万円)

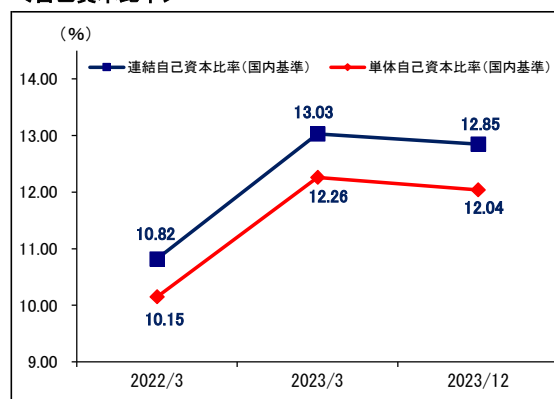
	2024年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	
		前年同期比	
1 業務粗利益	35,581	△ 856	36,437
2 資金利益	30,980	△ 1,395	32,375
3 うち貸出金利息	27,178	1,105	26,073
4 うち有価証券利息配当金	7,108	△ 932	8,040
5 うち投資信託解約損益	143	△ 1,531	1,674
6 うち預金等利息(△)	77	△ 7	84
7 役務取引等利益	6,541	△ 1	6,542
8 うち役務取引等収益	11,226	263	10,963
9 うち役務取引等費用(△)	4,685	264	4,421
10 その他業務利益	△ 1,940	540	△ 2,480
11 うち国債等債券損益	△ 2,300	1,901	△ 4,201
12 経費(△)	23,714	158	23,556
13 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,867	△ 1,013	12,880
14 うちコア業務純益	14,167	△ 2,915	17,082
15 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	14,024	△ 1,383	15,407
16 一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 436	△ 266	△ 170
17 業務純益	12,303	△ 747	13,050
18 臨時損益	1,500	△ 4,119	5,619
19 うち不良債権処理額(△)	3,456	2,114	1,342
20 うち償却債権取立益	764	145	619
21 うち株式等関係損益	2,620	△ 1,556	4,176
22 経常利益	13,804	△ 4,866	18,670
23 特別損益	△ 37	△ 7	△ 30
24 法人税等(△)	4,601	△ 806	5,407
25 四半期純利益	9,165	△ 4,068	13,233
26 与信コスト総額(△)	2,256	1,732	524
27 顧客向けサービス業務利益	10,685	52	10,633

<顧客向けサービス業務利益>



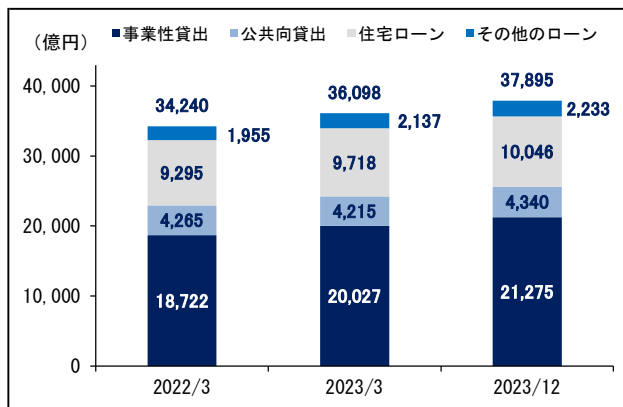
※顧客向けサービス業務利益
= 貸出金平残 × 預金金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

<自己資本比率>

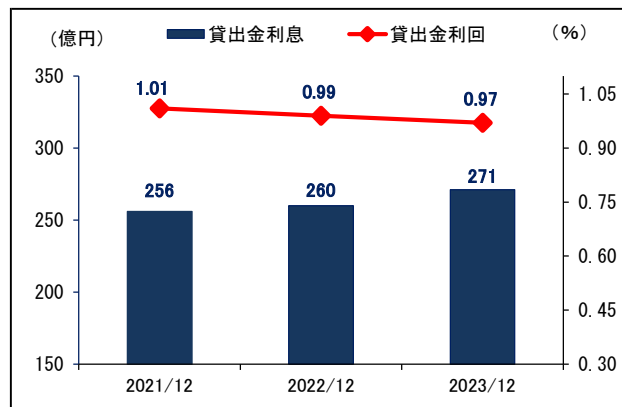


(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

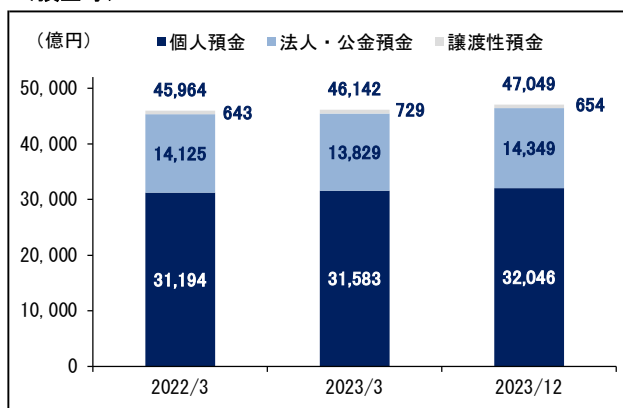
<貸出金残高>



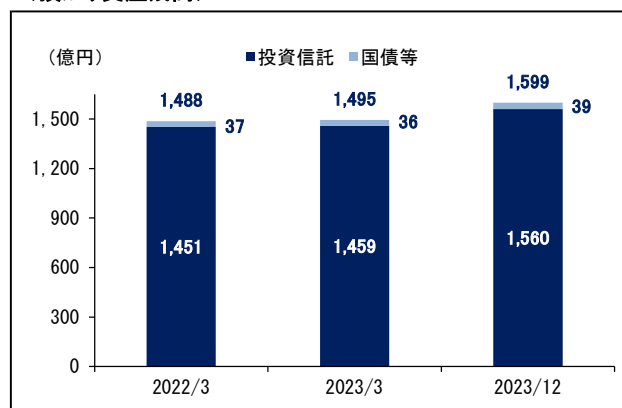
<貸出金利息・貸出金利回>



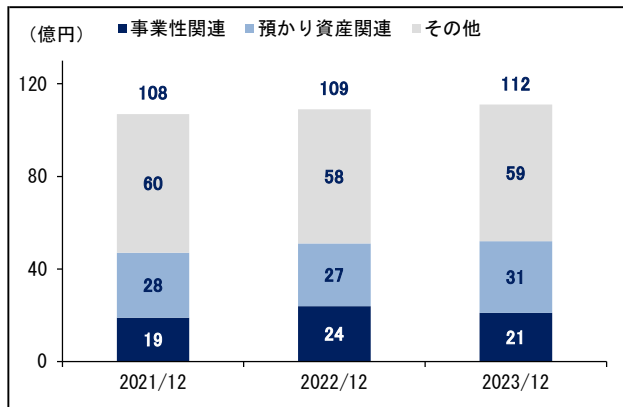
<預金等>



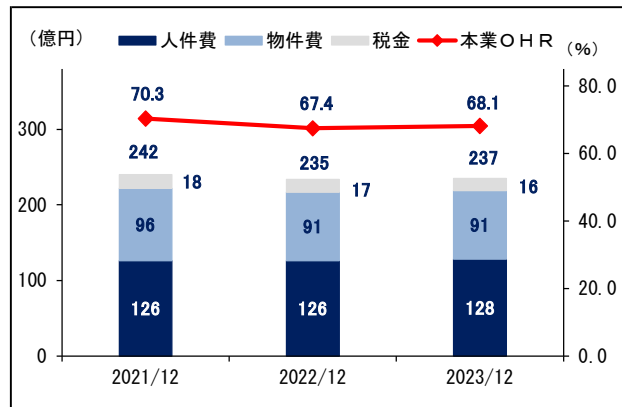
<預かり資産残高>



<役務取引等収益>

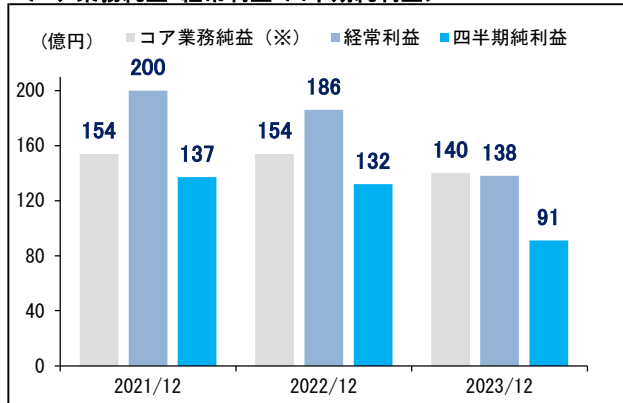


<経費・本業OHR>



※本業OHR (単体)
= 営業経費 ÷ (貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益)

<コア業務純益・経常利益・四半期純利益>



<単体・連結最終利益>

